

製品名: リン酸化 eIF2A (Ser51) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe84847

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 36 kDa; Observed MW: 36 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-eIF2A (Ser51)
別名	EIF2S1; EIF2A; Eukaryotic translation initiation factor 2 subunit 1; Eukaryotic translation initiation factor 2 subunit alpha; eIF-2-alpha; eIF-2A; eIF-2alpha
遺伝子 ID	1965.0
SwissProt ID	P05198
免疫原	ヒト EIF2S1 の Ser51 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

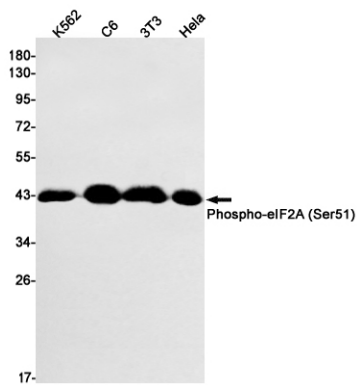
背景

eIF2A は、GTP および開始 tRNA と三量体複合体を形成することで、タンパク質合成の初期段階で機能する翻訳開始因子です。この複合体は 40S リボソームサブユニットに結合し、続いて mRNA と結合して 43S 前開始複合体を形成します。

研究分野

-

画像データ



Phospho-eIF2A (Ser51) 抗体を使用した K562、C6、3T3、HeLa 溶解物中の Phospho-eIF2A (Ser51) のウエスタンブロット分析。